

平成21年度学生懇談会実施報告書（本館）

1 趣旨

徳島大学附属図書館の利用者（学生）ニーズ把握のために、学生懇談会を開催した。今年度は本館と分館で実施し、図書館に対する意見や感想を求めた。今回は特に、学生の学習支援についての意見、要望を中心とした懇談を行った。対象者は常三島地区学生、大学院生と蔵本地区の1年、2年生で、15名参加した。

2 日時・会場

平成21年12月7日（月） 17:00から18:10
附属図書館本館3階多目的ホール

3 出席者

学生側：15名

総合科学部4名

（人間文化学科1年，社会創生学科1年，自然システム学科3，4年 各1名）

医学部2名（栄養学科1年，保健学科1年 各1名）

歯学部2名（1，2年 各1名）

薬学部1名（1年）

先端技術科学教育部3名

工学部1名（4年）

留学生2名（工学部博士前期，総合科学部FAU交換留学生 各1名）

※ ※平成20年懇談会出席者の大学院生1名（越智貴亮）が本年度も出席した。

図書館側：9名

際田館長，情報部長，学術情報マネジメント課長，学術情報サービス課長，

総務係長，図書情報係長，雑誌情報係長，利用支援係長，ラーニングcommons WGメンバー（亀岡係員・記録）

4 配布資料

- ・先に行った利用者アンケートのダイジェスト版
- ・懇談会参加者からの質問事項（本館のみ）

5 懇談会概略

際田館長の挨拶後、学術情報サービス課長から図書館員を紹介、出席学生が自己紹介をした。利用支援係長から、事前に出席者から寄せられた意見・質問について回答した。視聴覚資料のDVDが数枚セットになっているケース箱が取り出しにくい、書庫の本が多すぎて探すのに苦労するという質問について、ケースの箱ははずすこと、書庫サインをわかりやすいように見直す対応策を説明し了解を得た。

また、10月26日～11月6日にかけて実施した利用者アンケートの結果を紹介し、例年調査している全般的なサービス内容の他、本館改修後の施設・設備等の満足度調査結果を説明

した。アンケートで寄せられた質問・要望についても、特に意見の多かった事項についての状況と対応策を説明した。

その後、学生全員から詳しく感想や意見を聞いたが、図書館本館は昨年度の改修で施設・設備が大幅に改善され、全般に好意的な印象を持っている方が多かった。なお、カフェテリアなどがある1階については、騒がしいのでよろしくないという意見があったが、1人で自習するだけでなく、話し合いコミュニケーションを取りながら学習することが時代的に求められており、図書館でもそういう場所を提供することが必要とされているので、状況を見守ってほしいとの説明が館長からされた。1階のグループ研究室の音が漏れるという意見については、状況を調査し、対応策を検討すると回答した。蔵本分館利用者は、勉強机やパソコンの混雑を指摘する方がおり、増設までは要求しないが、混雑を解消するような措置をとれないか検討してほしいとの要望が出た。資料の配架方法や図書の配架場所がわかりにくいという意見があり、サイン表示等の改善を検討する旨を回答した。

サービス内容では、開館時間について、例年と同じ延長の意見があり、理由は部活や講義時間との重なりをあげている。休日の開館時間延長の要望もあった。平成17年度に開館時間を延長し、以降開館時間の最適化を毎年検討しており、深夜等の利用は費用対効果の面で効率的ではないこと、深夜まで勉強することにより翌日の授業出席に支障が出ること恐れや、健康上望ましくないとの教育的配慮もあり、現在のところこれ以上は延長する予定はない旨を説明した。本館と分館間の図書デリバリー、教養雑誌の一夜貸し、学生用購入希望図書制度、研究個室の利用を知らない方もいたので、利用方法について説明し、利用を勧めた。

資料については、ハードカバーでない小説や漫画はだめなのかという意見が出た。以前は保存目的にハードカバーがある本はハードカバーを購入していたが、最近は文庫本も購入していること、漫画は購入していないことを説明した。利用できる雑誌を増やしてほしいという意見が出て、資料が学内にない場合の対応を教えてほしいという意見については講習会の参加を呼びかけた。SciFinderの利用アクセス数を増やしてほしいと要望があったが、経費が高額で財源の目処が立たないため、論文など簡易検索はGoogle Scholarを利用して、SciFinderでしかできない検索のみ利用するように講習会等で周知して行く旨説明した。

図書館の学習支援については、自習目的なので、図書館職員に期待することはないとの意見や、古い雑誌・週刊誌の処理方法についての意見、不用図書の販売等の企画を考えてはどうか、入館ゲートや図書自動貸出装置の反応が悪い等の意見があった。

今回提示された各意見・提案等については、先に実施した利用者アンケートの結果と合わせて分析し、フォローアップ等を検討するものとする。



● 事前メールによる質問・要望・意見についての回答

1. 別紙の通り
2. 質問の意味がわかりかねる部分はあるが、表示がわかりにくいということではないかと解釈した。今後サイン等を見直し、わかりやすくしたいと思う、と回答。

● アンケートで寄せられた質問・要望事項についての回答

1. 現時点において、図書館で紙を用意することはできない。図書館での印刷は枚数カウント外とするよう高度情報化基盤センターと調整中である、と回答。
2. 館内の掃除は時間をずらし、できるだけ開館前（8:40）までに行うようにする、と回答。しかし、全てを開館前に行うことは不可能であり、その点については学生に理解を求めた。

● 図書館の人的サービス、資料、案内表示等についてのご意見

1. 総合科学部（1年）Aさん

- ・ 図書館利用の主な目的は自習なので、あまり図書館職員に期待することはない。
- ・ 漫画は図書館に置かないのか？

図書館に置く主な図書は図書選定委員会（教員・図書館員）で検討・決定している。漫画については、現時点においていかがなものかとの意見がある。選定委員会には学生から漫画の要望があったことを伝える。

2. 総合科学部（1年）Bさん

- ・ 1階の小説はハードカバーでないといけないのか？文庫本ではだめなのか？

保存を考えて、できるだけハードカバーのものを買っていたが、最近は文庫本も買っている。学生用図書購入希望という制度もあるので、HPやカウンターから申し込んで欲しい。

- ・ 1階のグループ研究室の音がもれていて（声がよく聞こえて）うるさいので、防音にできないだろうか？

今後検討する。

3. 総合科学部（3年）Cさん

- ・ 蔵本分館の図書を取り寄せサービスはないのか？

本館でデリバリーサービスを行っているのでカウンターで申し込めば可能。ただし、蔵本分館所蔵図書に限る（蔵本地区の研究室所蔵の図書の取り寄せは不可）。

4. 総合科学部（4年）Dさん

- ・ 部活後に図書館を利用したいので、利用時間を延長して欲しい。

費用対効果、学生の健康を害する等の理由から、現時点で延長することはできない。開館時間帯を前または後ろにずらすことを検討？

5. 医学部（1年）Eさん

- ・ 主に蔵本分館を利用している。
- ・ 本館はきれいで広く、使いやすい。
- ・ 入館ゲートや自動貸出装置の反応が悪く、人が並ぶことがあるので改善して欲しい。

今後検討する。

6. 医学部（1年）Fさん

- ・ 主に蔵本分館を利用しているが、ちょっと調べ物をしたい時、パソコンの台数が少ないにもかかわらず長時間レポート作成に利用されていて使えず、困っているので、パソコンの台数を増やして欲しい。（まだ、1年生ということもあり、自分のパソコンを持ち込んでまでやろうとは思わない。パソコンがあればやろうかなというくらい。）

調べ物用としてパソコンに時間制限区域を設けてはどうか？本館は1階のマルチメディアコーナーを調べ物や相談しながら利用するスペース、3階のマルチメディアコーナーをレポート作成等に利用するスペースというように分けている。学生としては分けるより、台数を増やして欲しいようではあるが、増やしても込み合うときは込み合うので、ある程度制限も必要かもしれない。

7. 歯学部（1年）Gさん

- ・ 図書館で学生の企画を増やしてもよいのではないかと？（以前在学していた高校は図書館活動が活発なところで、古本市を開いて図書を売り、そのお金で絵本を買って、外国語の訳をつけて 海外に寄付していた）

今後検討する。

8. 歯学部（2年）Hさん

- ・ 主に蔵本分館を利用している。試験期は机が使えないことが多いが、普段は使えるので、増やして欲しいとまでは思わない。だが、荷物による席の取り置きはある程度の時間で制限して欲しい。ちょっと使いたい、調べたいというときに使えなくて困っている。

今後検討する。タイムカード制はどうか？

9. 薬学部（1年）Iさん

- ・ 図書館の図書は分野別には配架されているが、内容が簡単なものと難しいものは分けられておらず、1年生でも分かるような図書を探すのが難しいので分けて欲しい。

現段階においてはスペースの問題もあり、分けることはできない。書庫にある学生向けの図書を開架に、開架にある内容が難しい（研究者向きの）図書やあまり使われていない図書は書庫へ配置換えしていきたいと思う。

10. 先端技術科学教育部（2年）Jさん

- ・ SciFinder の同時アクセス数を増やす予定はないのか？

現在、SciFinder に一千万近くかかっており、同時アクセス数を1増やすごとに百数十万かかるため、増やす予定はない。簡易な検索はGoogleを利用し、SciFinder でしかできないもののみ SciFinder を利用するというように、できるだけ使い分けをしてもらいたい。

- ・ 図書館での印刷が枚数カウント外となると今後図書館での印刷需要が増えると思われるが、プリンターの数を増やす予定があるのか？

実際にやってみて、対応を考えたい。

1 1. 先端技術科学教育部（1年）Kさん

- ・ OPAC で検索しても配架場所などが分かりにくい。

対応を検討する。

1 2. 先端技術科学教育部（1年）Lさん

- ・ 学内で見られる雑誌を増やして欲しい。また、学内にない場合、どうすればいいのかなども教えて欲しい。

図書館では講習会を行っているので参加して欲しい。（使うときにしないと受けない？）

1 3. 工学部（4年）Mさん

- ・ 大学の講義等の時間帯と図書館の開館時間が重なっている。開館時間を延長するべきではないのか？平日ができないのであれば、休日だけでも。

費用対効果、学生の健康を害する等の理由から、現時点で延長することはできない。蔵本分館では12時まで無人開館を行っているがこれが限度である。大学の時間帯と図書館の開館時間が重なるが、重なっている部分の時間を閉館して時間帯を後ろにずらすことはできない。以前は9時開館だったが8時40分開館に変更し、夜は10時まで開館している、今できることをかなりやっていると思う。

- ・ 図書館なのに1階がうるさいのはどうかと思う。違和感がある。今後もこのままなのか、どうにかするつもりなのか？

しばらくはこのままの状態を継続する。書架スペースが少ないので今後は分からない。現在、学生の学習の形態も様々になってきており、図書館の役割も変わりつつあることに理解を求めた。

1 4. 留学生（工学部）Nさん

- ・ 古い雑誌・週刊誌はどのような処理をしているのか？

専門学術雑誌は書庫で保存、ほとんどの教養雑誌は1年で廃棄（再生紙業者に売る等）と回答（一部の教養雑誌は長期保存）

- ・ 英語で書かれた雑誌は読むのに時間がかかるので、借りたい。

ブラウジングコーナーの雑誌は一夜貸しは可能。

1 5. 留学生（総合科学部）Oさん

- ・ グループ研究室を利用したが、よかった。

※ 以前、2階でパソコンを利用しているOさんを見かけた。2階はパソコン禁止エリアであるため、研究個室（有線でネット接続可能、情報コンセントもあり）をお知らせし、勧めた。